

歯学部

DENTAL SCHOOL



歯学部の実習風景

教育の特色

歯学部は、沖縄を含む南九州における歯科医学の教育、研究の拠点大学として昭和52年10月に開設されました。歯科医師である前に良識豊かな人間であれ、という理念のもとに、「全人的歯科医療の実践と歯学分野における幅広い知識と創造性に富む歯科医師・高度歯科専門医師および歯科医学教育者、研究者を育成する」ことを目的としています。幅広い意見と論理的かつ柔軟な思考力を醸成するため、基礎医学はもちろん、内科、外科、神経科などの隣接臨床医学一般にも大いに力を入れています。

奉仕精神に満ちた、人間性豊かな、社会貢献できる歯科医師および歯科教育者・研究者を養成することを目指しています。

歯科医師で
ある前に
良識豊かな
人間であれ



先輩からの

歯学科6年
日高 朗

ひとこと

「こんにちは。お話をうかがいます日高朗と申します。今日はどのようなことでいらっしゃいましたか？」

6年次の臨床実習。いつもどおりに挨拶して、患者さんの問診を採りました。「下顎の前歯あたりの骨が少し膨らんできました。」と患者さんが答えられました。口腔内から始めて、全身の状態や過去に大きな病気をしたことがあるか、現在、飲んでいる薬はあるかなどのお話をうかがっていきます。レントゲン写真を見ると下顎の骨に卵形に抜けた部分があります。診断名を3つ考えて指導医の先生に報告すると、先生は私にいくつか質問され、簡単なディスカッションの後「歯源性角化嚢胞」と診断名をくださいました。後日、このテーマについてのレポートを提出しました。ここに挙げたのは一つの例ですが、歯学部の教育は「全身の健康のために顎・顔面・口腔・歯を診る歯科医療」を目指しています。

従って、全身疾患を理解するために基礎医学と臨床医学を、カリキュラムに沿って学習しました。例えば、2年次の御遺体解剖実習では頭部から足先まで全身を解剖させていただきました。また、5年次までに内科・外科はもちろん産婦人科や精神科まで広く学びました。6年間、歯学部で学んで歯科医学は想像以上に、その対象や手法の幅が広いことに驚かされました。



鹿大ジヤール

KADAI JOURNAL

<http://www.kagoshima-u.ac.jp/>

入学特集企画

夢をかなえるために

～鹿児島大学の就職支援と教育～

- 特集 1 鹿児島大学の就職支援
- 特集 2 知りたい! 学部教育
- 特集 3 海外で学ぶVIBレシリコンバレーセミナー

鹿大の新たな試み

離島へき地の医療教育を支援する大学病院

アラムナイ追跡隊

ミュージアムプロデューサー 砂田光紀さん

鹿大見である紀

保健管理センター

なんでも情報版「みみずく」

産学官による超小型人工衛星の開発計画スタート

クローンミニブタの作出に成功

ベンチャービジネスプランコンテストで優秀賞

院生が初の鹿児島大学工業倶楽部賞を受賞

